

Rose Expo FUKUYAMA 2025実施運營業務契約に係る評価基準及び配点

評価項目	評価基準	配点
1 業務内容		80
(1) 催事内容構築・実施準備業務		
評価項目A 的確さ	実施計画・業務説明書の内容を的確に踏まえた提案を行っているか。 Point：ばらのまち福山の魅力発信・認知度向上に資する催事内容となっているか。	5
評価項目B 実現可能性	提案内容は着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：催事内容構築・実施準備にあたり、展覧会等での類似業務を行った実績があり、その説明を行えるか。	5
評価項目C 独創性・創意工夫	業務説明書に定める企画提案事項において、専門性を活かした提案を行っているか。 Point：催事への誘客のみならず、福山大会開催等を契機とし、広くばらのまち福山の認知度向上につながる提案内容となっているか。	15
(2) プレイメント開催業務		
評価項目A 的確さ	実施計画・業務説明書の内容を的確に踏まえた提案を行っているか。 Point：2025年(令和7年)のRose Expoへの期待感を醸成する催事内容となっているか。	5
評価項目B 実現可能性	提案内容は着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：展覧会等での類似業務を行った実績があり、その説明を行えるか。	5
(3) 催事運營業務		
評価項目A 実現可能性	提案内容は着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：展覧会等での類似業務を行った実績があり、その説明を行えるか。	10
評価項目B 履行能力	提案内容は2025年時に、着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：構築した催事内容を2025年に実際に運営するにあたり、関連業務の全てを、着実に処理する能力があるか。	15
(4) 広報業務		
評価項目A 的確さ	実施計画・業務説明書の内容を的確に踏まえた提案を行っているか。 Point：誘客ターゲットに沿った適切な広報活動が提案されているか。	5
評価項目B 実現可能性	提案内容は着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：実行委員会事務局及び福山大会事業者等と連携の上、誘客促進のために必要な業務を主体的に行うことができる業務体制となっているか。	5
(5) 協賛者・出展者獲得準備		
評価項目A 的確さ	実施計画・業務説明書の内容を的確に踏まえた提案を行っているか。 Point：Rose Expo及び福山大会に対する協賛・出展獲得のスケジュール詳細化に向けた具体的提案を行っているか。	5
評価項目B 実現可能性	提案内容は着実に履行される見込みがあるか。（業務体制・実績） Point：実行委員会事務局及び福山大会事業者等と連携の上、協賛・出展獲得に必要な業務を主体的に行うことができる業務体制となっているか。	5
2 全体の評価		60
Rose Expoへの理解・知識・熱意	国際MICE受入知見の獲得を目的としていることを十分に理解しているか。 大会テーマを十分に理解しているか。 これまでの準備経過を踏まえた、実現可能性がある提案か。	15
一貫性	全体を通じて、統一された考え方（ポリシー）に基づいた提案がなされているか。	10
企画の独創性・創意工夫	実施計画に基づき、より良い催事とするための内容となっているか。 本市が国際MICEを受け入れるためのレガシーを形成する内容になっているか。	20
業務コストの妥当性	提案内容、業務規模と照らし合わせて妥当性が高いものか。	15
3 業務の実施体制		60
類似業務実績	展覧会等の運営・準備業務など、類似業務の受注実績があるか。	15
実施体制・人員配置	業務実施に必要な体制を構築し、適切な人員配置がなされているか。 役割分担が明確かつ適切であるか。 発注者の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制を備えているか。	15
組織の実施能力	組織として業務内容に関する幅広い見識、情報収集能力を有しているか。 円滑に業務を履行するためのバックアップ体制、管理体制を有しているか。 Rose Expoを運営する能力を備えているか。	15
進捗計画	着実な実施が可能なスケジュールになっているか。	15
合計		200

評価の方法

- 1 審査は、Rose Expo FUKUYAMA 2025実施運營業務委託業者プロポーザル審査会で行う。
- 2 審査方法は、企画提案書等の書類、プレゼンテーションについてあらかじめ定めた評価項目及び評価基準に基づいて行う。
- 3 事業が効率的に実施されるよう200点満点のうち、120点（6割）以上の場合に選定する。
- 4 120点（6割）以上の基準点を満たした者から、評価が最も高い者を受注候補者として決定する。